

令和7年度12月補正予算(その2)の概要

(単位:千円、%)

区 分	補正前予算額	補正額	補正後予算額	増減率	備考
一般会計	28,130,648	584,702	28,715,350	2.1	
特別会計(補正予算なし)	13,320,563	—	13,320,563	—	
一般・特別会計 計	41,451,211	584,702	42,035,913	1.4	

1. 予算編成の考え方【補正総額584,702千円】

一般会計

【584,702千円】

「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」等の国の補正予算を活用し、物価高の影響を受ける生活者や子育て世帯への支援事業を予算化

重要
事業

- 水産加工業販路創出・拡大支援事業(物価高騰対応型)
- 割増商品券事業
- 観光プロモーション事業
- 物価高対応子育て応援手当
- 物価高騰対応中小企業者チャレンジ支援補助金
- 中学校学校給食食材購入支援事業

2. 主な事業

【一般会計】

補正額 584,702千円

【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業】・・・補正額 443,597千円

①水産加工業販路創出・拡大支援事業(物価高騰対応型) (水産振興課) 5,512千円

新たな事業展開・販路拡大の支援

- ・本市水産業・水産加工業の販路拡大、消費拡大を図るため、県内外の大手ショッピングセンター等において『塩竈フェア』を開催し、全国に流通を広めるもの。

②割増商品券事業 (生活福祉課・商工観光課) 341,215千円 10割増商品券(第9弾)の発行

- ・物価高騰等により消費者並びに事業者を取り巻く環境は厳しい状況が続いていることから、市内での経済循環及び市民の生活支援のため、割増商品券事業を実施するもの。

▼商品券の概要

- (1)発行冊数:最大 46,500冊(※1世帯2冊まで購入可)
- (2)利用金額:10,000円(小規模店専用券×8枚、共通券×2枚)
- (3)使用期間:約5か月(令和8年3月下旬から8月末まで)

▽うち一般販売分

- ①総額:400,000千円(うち割増額200,000千円)
- ②発行冊数:最大40,000冊(1冊5,000円で販売、1世帯2冊まで購入可能)

▽うち住民税非課税世帯配布分

- ①総額:65,000千円
- ②発行冊数:最大6,500冊(令和7年度住民税非課税世帯に1冊ずつ無料配布)
- ③実施方法:対象世帯に無料配布のお知らせ及び商品券を発送

- ③物価高騰対応中小企業者チャレンジ支援補助金（商工観光課） 56,750 千円 中小企業者への支援
- ・中小企業者が行う新たな販路拡大や生産性向上の取組に対して補助金を交付するもの。
 - ・補助率は対象経費の1/2以内(上限3,000千円)。
- ④観光プロモーション事業（商工観光課） 25,000 千円 観光業事業者への支援
- ・市内観光業事業者等の支援のため、観光客に対し市内関連3つの酒蔵の地酒1合と市内参加店舗で使用できるクーポン券(2,000円分)を配布し、塩竈への誘客促進と観光消費拡大を図るもの。
- ⑤中学校学校給食食材購入支援事業(教育総務課) 15,120 千円 学校給食の食材購入に対する補助
- ・物価高に直面している子育て世帯を支援するため、市内中学校に対し、学校給食に係る食材購入費の一部を補助し、保護者の経済的負担を抑制するもの。

【 物価高対応子育て応援手当 】 ・ ・ ・ 補正額 141,105 千円

- 物価高対応子育て応援手当（保険年金課） 141,105 千円 子育て世帯への支援
- ・子育て家庭への支援強化として、0歳から18歳までの子どもがいる全ての世帯に対して、子ども一人あたり2万円を支給するもの。
 - ※国(こども家庭庁)より、令和7年中の予算化検討及び国の補正予算成立後の迅速な支給について通知あり。

【 繰越明許費の設定 】

- ①水産加工業販路創出・拡大支援事業(物価高騰対応型)（水産振興課） 設定額:5,512 千円
- ②割増商品券事業（商工観光課） 設定額:341,215 千円
- ③物価高騰対応中小企業者チャレンジ支援補助金（商工観光課） 設定額:56,750 千円
- ④観光プロモーション事業（商工観光課） 設定額:25,000 千円
- ⑤中学校学校給食食材購入支援事業(教育総務課) 設定額:15,120 千円
- ・令和8年度の業務完了が見込まれるため、繰越明許費を設定。